## 電子ドビーコントローラ 取扱説明書

# DD - 204

(Denken Dobby controller 20solenoids 4colors)

第1版:2009年 9月 第2版:2009年12月 第3版:2010年10月

株式会社 北越電研 北越電研(上海)有限公司

#### 1. 一般仕様

本コントローラは電子ドビーのソレノイド(ヘルド)を制御するコントローラです。 ソレノイド20個(ヘルド20枚)、緯糸選択4色を制御する事が出来ます。

入力電源	DC24V +10%、-5%
	7 5W以上
定格負荷抵抗(ソレノイド)	220Ω ±5%
	出力20点
	保護回路 短絡保護
	過電流保護
	加熱保護
動作周囲温度	0~45°C
動作周囲湿度	20~90%RH(結露なき事)
保存周囲温度	-10~60°C
保存周囲湿度	20~90%RH(結露なき事)

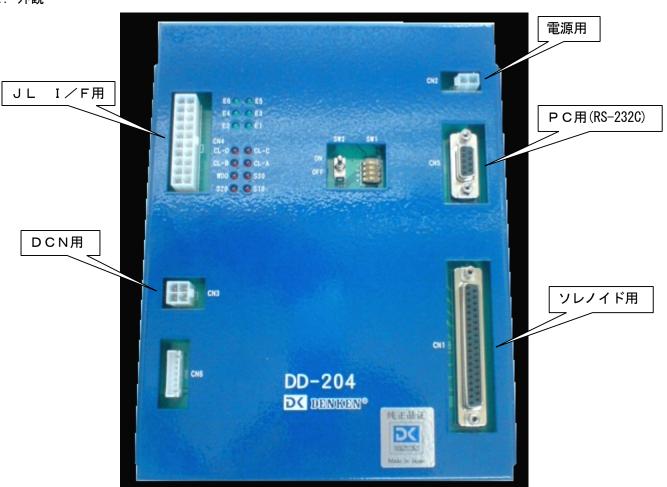
DENKEN CONTROLLER NETWORK及びパーソナルコンピュータ(以後: PC) により、 ドビーパターンプログラムを最大15,000ステップ編集可能です。

ドビーパターンプログラム編集中(PCからのアップロード中含む)に織機を運転すると、ソレノイド出力状態が不定となり、ドビー本体を損傷する可能性があります。ご注意下さい。

また、本コントローラのご使用によって発生した損害等につきましては、弊社(株式会社 北越電研、北越電研(上海)有限公司)は一切の責任を負いません。

本書及び本コントローラは事前の承諾なしに変更する場合がございます。ご了承下さい。

#### 2. 外観



#### 3. 入出力仕様

#### 3-1. CN3: DENKEN CONTROLLER NETWORK (DCN)

コネクタ: 5557-04R (MOLEX) コンタクト: 5556PBT (MOLEX)

番号	名 称	備考
1	0 V	
2	0 V	
3	CANL	DENKEN NETWORK (CAN-L)
4	CANH	DENKEN NETWORK (CAN-H)

#### 3-2. CN4: JLコントローラ I / F

コネクタ: 5557-20R (MOLEX) コンタクト: 5556PBT (MOLEX)

番号	名 称	備考
1	0 V	S11 (0V)
2	0 V	S 2 1 (0 V)
3	0 V	S31 (0V)
4	0 V	WD1 (0V)
5	T 1	緯糸信号 A 出力
6	Т3	緯糸信号 C 出力
7	0 V	T1~T3コモン (0V)
8	E 2	正転信号 入力
9	E 4	緯糸信号要求 入力(EPT Electronic Pattern Timing)
10	0 V	E1~E5コモン (0V)
1 1	S 1 0	運転許可信号 出力
1 2	S 2 0	正転許可信号 出力
1 3	S 3 0	逆転許可信号 出力
1 4	WD0	ウォッチドック信号 出力
1 5	T 2	緯糸信号B 出力
16	T 4	緯糸信号 D 出力
1 7	E 1	運転信号 入力
18	E 3	逆転信号 入力
1 9	E 5	レベリング信号 入力
2 0		予備入力

## 3-3. CN5: RS-232C (D-Sub 9pin オス 相当品可)

コネクタ: 17JE-23090-02(DDK) ケース: 17JE-09H-1A (DDK)

番号	名 称	備考
1	FG	FRAME GRAND
2	ΤxD	RS-232C TxD
3	RxD	RS-232C RxD
4	RTS	RS-232C RTS
5	CTS	RS-232C CTS
6	_	
7	SG	SIGNAL GRAND
8	_	
9	_	

## 3-4. CN1: ソレノイド用コネクタ (D-Sub 37pin オス 相当品可)

コネクタ: 17JE-23370-02 (DDK) ケース: 17JE-37H-1A (DDK)

番号 名 称 備 考  1 DB1 ソレノイド1 出力(ヘルド1)  2 DB2 ソレノイド2 出力(ヘルド2)  3 DB3 ソレノイド3 出力(ヘルド3)  4 DB4 ソレノイド4 出力(ヘルド4)  5 DB5 ソレノイド5 出力(ヘルド5)	
2DB2ソレノイド2出力 (ヘルド2)3DB3ソレノイド3出力 (ヘルド3)4DB4ソレノイド4出力 (ヘルド4)5DB5ソレノイド5出力 (ヘルド5)	
3 DB3 ソレノイド3 出力 (ヘルド3) 4 DB4 ソレノイド4 出力 (ヘルド4) 5 DB5 ソレノイド5 出力 (ヘルド5)	
4DB4ソレノイド4出力(ヘルド4)5DB5ソレノイド5出力(ヘルド5)	
5 DB5 ソレノイド5 出力 (ヘルド5)	
6 DB6 ソレノイド6 出力(ヘルド6)	
7 DB7 ソレノイド7 出力(ヘルド7)	
8 DB8 ソレノイド8 出力 (ヘルド8)	
9 DB9 ソレノイド9 出力 (ヘルド9)	
10 DB10 ソレノイド10 出力(ヘルド10)	
11 DB11 ソレノイド11 出力(ヘルド11)	
12 DB12 ソレノイド12 出力(ヘルド12)	
13 DB13 ソレノイド13 出力(ヘルド13)	
14   DB14   ソレノイド14   出力(ヘルド14)	
15 DB15 ソレノイド15 出力(ヘルド15)	
16 DB16 ソレノイド16 出力(ヘルド16)	
17 DB17 ソレノイド17 出力(ヘルド17)	
18 DB18 ソレノイド18 出力(ヘルド18)	
19 DB19 ソレノイド19 出力(ヘルド19)	
20 DB20 ソレノイド20 出力(ヘルド20)	
2 1 –	
2 2 -	
23 –	
2 4 -	
25 –	
26   +24V   C1、C2近接センサ 24V電源	
27 –	
28 -	
29 H1 OIL LEVEL SWITCH (OV)	
30 H2 OIL LEVEL SWITCH	
3 1 C 1 C 1 近接センサ 入力 (C1 PROXIMITY SWITCH)	
32 OV C1、C2近接センサ コモン (OV)	
33 C2 C2近接センサ 入力 (C2 PROXIMITY SWITCH)	
34 +24 V 出力	
35 +24 V 出力	
36 +24 V 出力	
37 +24 V 出力	

#### 3-5. CN2:電源入力

コネクタ: 5557-02R (MOLEX) コンタクト: 5556PBT (MOLEX)

番号	名 称	備考	
1	+24V	定電圧電源 24V	
2	0 V	定電圧電源 Ο V	

#### 4. SW設定



## 4-1. DSWの設定(SW1)

各種設定を行います。上から1,2,3,4となり、右側にスライドするとONになります。

番号	機能
田 万	7汶 阳
SW1-1	C1、C2近接センサの入力論理を設定します。
	※詳しくは、「C1、C2近接センサとソレノイド出力について」を参照。
SW1-2	オイルレベルSWの監視機能を設定します。
	OFF:オイルレベルSWの監視機能有効。
	ON:オイルレベルSWの監視機能無効。(異常は発生しません。)
	※詳しくは、「オイルレベリングSWの監視について」を参照。
SW1-3	EPT(Electronic Pattern Timing)入力信号の有効/無効を設定します。
	OFF:EPT入力信号を使用しません。
	ON : EPT入力信号を使用します。EPT信号に同期し緯糸信号を出力します。
	※詳しくは、「EPT信号入力について」を参照。
SW1-4	空き(未使用)

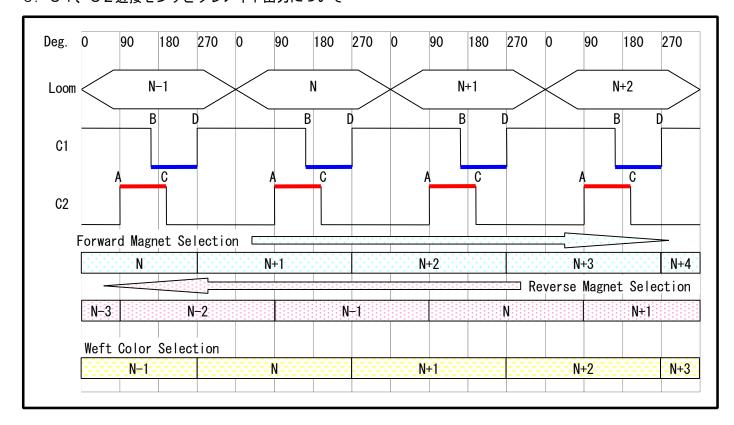
#### 4-2. SW2

トグルSW(SW2)をONする事により、ヘルド全下げを行う事が出来ます。 運転中(E1)信号入力時はこのSWは無効となります。

## 5. LEDについて

LED番号	色	説明
1	赤	運転許可信号(S10)出力モニタ
		運転許可時にLEDが点灯します。
2	赤	正転許可信号(S20)出力モニタ
		正転許可時にLEDが点灯します。
3	赤	逆転許可信号(S30)出力モニタ
3	<i>9</i> 15	逆転許可時にLEDが点灯します。
		ウォッチドック信号(WDO)出力モニタ
4	赤	異常発生時にLEDが消灯します。
		正常な時はLEDが点灯します。
5	赤	緯糸信号A(T1)出力モニタ
3	<b>91</b>	緯糸信号Aが選択された時に出力されます。
6	赤	緯糸信号B(T2)出力モニタ
0	<b>91</b>	緯糸信号Bが選択された時に出力されます。
7	赤	緯糸信号C(T3)出力モニタ
,	<b>91</b>	緯糸信号Cが選択された時に出力されます。
8	±	緯糸信号D(T4)出力モニタ
0	赤	緯糸信号Dが選択された時に出力されます。
		運転信号(E1)入力モニタ
9	緑	織機コントローラからの運転指令をモニタします。
		点灯時に運転信号がONしています。
	緑	正転信号(E2)入力モニタ
1 0		織機コントローラからの正転指令をモニタします。
		点灯時に正転信号がONしています。
		逆転信号(E3)入力モニタ
1 1	緑	織機コントローラからの逆転指令をモニタします。
		点灯時に逆転信号がONしています。
		緯糸信号要求(E4)入力モニタ
1 2	緑	(EPT Electronic Pattern Timing)
12	unac	織機コントローラからの緯糸要求指令をモニタします。
		※詳しくは、「EPT信号入力について」を参照。
		レベリング信号(E5)入力モニタ
1 3	緑	織機コントローラからのレベリング信号をモニタします。
		点灯時にレベリング信号がONしています。
1 4	緑	予備入力モニタ

#### 6. C1、C2近接センサとソレノイド出力について



ドビーソレノイド(Magnet Selection)への出力は、正転時にはポイントDにて出力を行い、逆転時にはポイントAにて出力を行います。

上記、タイミングチャートはEPT信号を使用しない設定(SW1-3 OFF)で、緯糸信号もポイントDで切り替えを行います。

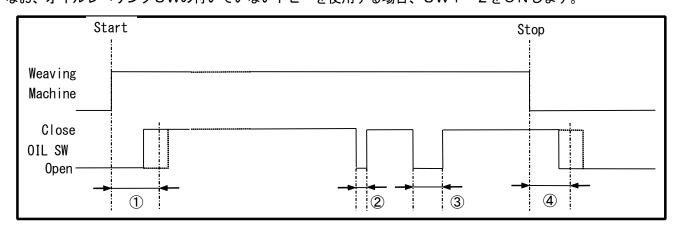
(<u>※重要</u>※) 上記、タイミングチャートのC1、C2信号は、CN1-31、33番ピンでの信号レベル (電圧レベル) を意味します。

このタイミングチャートと同じ論理の近接センサを使用する場合はSW1-1をOFF、逆論理の近接センサを使用する場合はSW1-1をONにして使用して下さい。

タイミングチャートのC1信号青線部分は「逆転禁止区域」を示し、C2信号赤線部分は「正転禁止区域」を示します。

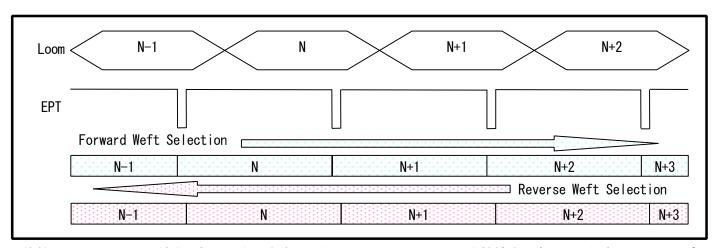
#### 7. オイルレベリングSWの監視について

運転開始及び運転停止から2分間はオイルレベリングSWの異常を監視しません。 運転開始から2分後、2秒以上接点が開いて(OPEN)いれば異常を検出します。 また、運転停止から2分後、2秒以上接点が閉じて(CLOSE)いれば異常を検出します。 なお、オイルレベリングSWの付いていないドビーを使用する場合、SW1-2をONします。



- ①運転後2分間はオイルレベリングSWの異常監視を行いません。 運転中は接点閉(CLOSE)を正常とします。
- ②運転中2秒未満のオイルレベリングSW 接点開(OPEN)は異常と判定しません。
- ③運転中2秒以上のオイルレベリングSW 接点開(OPEN)を異常と判定します。
- ④運転停止後2分間はオイルレベリングSWの異常監視を行いません。 停止中は接点開(OPEN)を正常とします。

#### 8. EPT信号入力について



織機コントローラより緯糸選択信号を要求する場合、EPT信号(E4)を接続する事により任意のタイミングで 緯糸信号を読込む事が可能です。

この場合、EPT信号(E4)を織機コントローラと接続し、SW1-3をONする事により、EPT信号(E4)が有効となります。

上記、タイミングチャートの通りEPT信号の立下りで、緯糸信号を切替えますがケーブル等の遅延も含め、EPT信号の立上がりで、緯糸信号を読込む事をお勧めします。

SW1-3をOFFした場合、「5. C1、C2近接センサとソレノイド出力について」のタイミングチャート通りポイントDで緯糸信号が切り替わります。(正転・逆転時 同ポイントDで切り替わります。)

#### 9. PCとの接続

PCにてヘルドパターン・緯糸パターンを編集し、RS-232C経由で本コントローラへデータを送受信する事が出来ます。詳しくはPCソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

#### 10. AJLコントローラとの接続

DENKEN CONTROLLER NETWORK (DCN) により、弊社AJLコントローラと接続する事が可能です。ヘルドパターン・緯糸パターンを設定パネルより編集可能です。(全15,000ステップ編集可)対応しているAJLコントローラは、A-300、AJ-340の2機種(2009年9月現在)です。AJLコントローラのDCNに接続している場合のみ、ヘルド全下げ、ヘルド交互運転機能が使用可能です。

#### 1 1 異常コード

11. 異常	コート	
コード	異常内容	原因・対策
8001H	ウォッチドッグ異常	原因:ドビーコントローラ内部異常
		対策:度々発生するようであればコントローラ交換をお願い致します。
		WDO信号が開(OPEN)となります。
8000H	オイル循環システム異常	原因:オイルレベリングSW(オイル循環システム)の異常
		対策:オイルレベリングSWの確認をお願い致します。
		WDO信号が開(OPEN)となります。
0081H	遅延読込み多重異常	原因:C1、C2近接センサの取付けまたは異常
		対策:C1、C2近接センサの確認をお願い致します。
		S10信号が開(OPEN)となります。
H0800	C1、C2近接センサ異常	原因:C1、C2近接センサの取付けまたは異常
		対策:C1、C2近接センサの確認をお願い致します。
		S10信号が開(OPEN)となります。
0006H	運転ステップ未記憶異常	原因:コントローラへ1ステップも登録されていない。
		対策:ヘルドパターン・緯糸パターンを設定して下さい。
0005H	運転ステップ記憶異常	原因:ヘルドパターン最大ステップ数を超えた位置に現在ステップが
		存在
		対策:第1ステップに移動されます。
		織機織口を確認し該当ステップへ変更して下さい。
		度々発生するようであればコントローラ交換をお願い致します。
0004H	最大ステップ記憶異常	原因:登録された最大ステップが異常
		対策:ヘルドパターン・緯糸パターンを確認して下さい。
		間違いが有った場合再設定を行ってください。
0003H	EEPROM バージョン異常	原因:プログラムバージョン不一致
		対策:度々発生するようであればコントローラ交換をお願い致します。
0002H	EEPROM 検査コード異常	原因: EEPROM へ書き込んだ時と読込んだ時の検査コードに異常
		対策:度々発生するようであればコントローラ交換をお願い致します。
0001H	EEPROM 比較 異常	原因: EEPROM へ書き込んだ時と読込んだ時の検査コードに異常
		対策:度々発生するようであればコントローラ交換をお願い致します。